

こうふ町 議会だより

有機土木で改修された 木谷沢の遊歩道

有機土木……自然にある石や木の根の配置を変えず、小石とワラや落ち葉などの有機物を使って施工。水の染み込みを重視し、土中の水脈を守っていく工法。

※木谷沢渓流土中環境改善フォーラム 記事より抜粋（2024年6月4日 Net Nihonkaiより）

補正予算 ……2P～3P

あやめ館にバディーアート ほか

一般質問 川端登志一 ……4P

視察・陳情 ……5P

島根原子力発電所 ひらやま式サーモン養殖

議会のことをわかりやすくお伝えします

一般会計総額

55億926万5千円

主な契約の締結

出かける役場マルチタスク車両納入業務契約の締結

- 1. 契約の目的 出かける役場マルチタスク車両納入業務
- 2. 請負金額 15,780,000円
- 3. 契約の相手方 MONET Technologies株式会社
代表取締役社長兼CEO 清水 繁宏

江府町人権文化センター建設工事請負契約の変更契約の締結

- 1. 契約の目的 江府町人権文化センター建設工事
- 2. 請負金額 変更前 123,200,000円
変更後 128,494,300円
- 3. 契約の主な理由 側溝老朽化による修繕
- 4. 契約の相手方 株式会社 津田建築
代表取締役 津田 雅司



大会議室



完成間近の人権文化センター(愛称:明道館)



木の香漂う玄関ホール



I・H・ガス共使用可能な調理室

政治倫理条例関係の報告(政治倫理条例第5条により報告と掲載)

契約の目的	旧J A 江尾生活センター解体工事		
契約の方法	指名競争入札		
契約の金額	29,150,000円 (内消費税及び地方消費税2,650,000円)		
契約の相手方	旧J A 江尾生活センター解体工事かわばた・原明建設 特定建設工事共同企業体		
	鳥取県日野郡江府町小江尾651-5	株式会社 かわばた	代表取締役 川端 雄勇
	鳥取県日野郡日野町下菅188-1	有限会社 原明建設	代表取締役 原明 幸路

6月定例会

補正額 4,179万8千円 増額

主な補正内容

歳出

○奥大山まちづくり推進費

- ・バディーアートプロジェクト委託料
610万円 増
- (※バディーアート：障がい者とデザイナーが協力してモノづくりし持続可能な社会を目指すこと)



- ・奥大山ファンクラブ運営補助金
173万4千円 増

○地方創生推進交付金事業費

- ・リアルタイム情報連携インフラ整備事業
1,556万円 増

○児童福祉総務費

- ・児童手当制度改正に伴うシステム改修委託料
239万8千円 増

○農業振興費

- ・コメ高温障害対策等緊急支援事業
60万9千円 増

○道路橋梁費

- ・備品購入費 除雪機械購入
150万円 増

○住宅管理費

- ・償還金(国庫支出金清算支出金)
842万7千円 増

○防災費

- ・地域防災組織育成補助
180万円 増

5月臨時会 5月9日開催

一般会計総額 54億6,746万7千円
補正額 2,746万7千円 増額

補正予算(第1号) 主な補正内容

歳出

○総務管理費

- ・出かける役場推進室事業
プロジェクト推進委託費
724万円 増
- 活動用備品購入費(車両他)
1,514万円 増

○保健衛生費

- ・未熟児養育医療費
330万円 増

令和6年度第4回6月定例会は、6月11日に召集され会期を5日間と定めて開催された。今定例会には、報告が3件、条例改正が2件、契約の締結が2件、一般会計補正予算(第2号)、特別会計補正予算等10議案が上程され、慎重審議の結果いずれも原案通り可決した。12日には1人の議員が一般質問に立ち、活発な議論が展開された。

視察報告

島根原子力発電所視察

島根原発は安全か？

6月14日松江市鹿島町の島根原子力発電所を視察しました。江府町にも関連施設があり、緊急時にはその機能が発揮されるようになっていきます。

今回の視察の主な目的は、施設の規模や安全性について確認することです。現在ここには1号機2号機3号機があります。

定格出力は1号機46万キロワット、2号機82万キロワット、3号機137・3万キロワットです。1号機は2017年より廃止措置の作業中です。2号機は稼働停止中ですが、東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故を教訓とした新規規制基準に適合する安全対策工事を令和7年の営業運転を目指し施工中です。3号機は2030年度までの稼働を目指し建設中ですが、原子力燃料が未設置のため施設の中心部まで視察することが出来ました。感想としては安全に対する機構や機能がはるかに優れていること、自然災害は無論テロ

や火災などに対しても強力な防御システムを構築していました。特にすべての動力源となる電源の確保については2重3重の上にまさに、これでもかという位4重5重の備えが用意しており、その周到さには驚かされました。また、当日の作業員の人数は約4500人でその入退場には厳重なチェックがなされ我々視察団も例外なく本人確認の審査を受け施設を後にしました。



発電所一部風景向かって右から1号機3号機2号機
(中国電力(株)島根原子力本部提供資料より)

ひらやま式サーモン陸上養殖視察

7月4日サーモン陸上養殖の取組に関する実地調査のため、熊本県八代市鏡町内田「(有)ひらやま」へ視察に行きました。卵の孵化から稚魚の育成、成魚までの養殖、サーモン出荷までの過程を研修しました。特徴として、養殖の際、水槽から排出される水が周辺地域の自然環境に影響を与える可能性がある為、ひらやま式サーモン陸上養殖では、*アクアポニックスを採用しています。今後、視察先での研究内容を参考に町の発展に繋がるように検討を重ねていく考えです。

*アクアポニックスとは……養殖している魚の排泄物を水耕栽培に利用し、水の浄化を図る循環型の農法。

江府町に新しい産業を!!



元気に育つサーモン



野菜の水耕栽培

陳情の審査結果

提出のあった陳情は、6月定例会議で審査した結果、下記のとおり決定しました。

受理番号及び受理年月日	件名	提出者	付託先	審議結果
陳情第3号 令和6年 5月21日	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情	鳥取県高等学校教職員組合 西部支部 支部長 先瀬文広 鳥取県教職員組合西部支部 支部長 内田浩文	教育民生 常任委員会	採 択
陳情第4号 令和6年 5月24日	地方財政の充実・強化を求める陳情	鳥取市南町505番地 自治労鳥取県本部 執行委員長 三浦敏樹 江府町1717番地1 江府町職員労働組合 執行委員長 影山陽平	総務経済 常任委員会	採 択

町政を問う!! 1名の議員が一般質問

他町にないモノ・コトを活用し 移住定住を促進するべし!



川端 登志一



川端議員の一般質問は
動画サイトyoutubeで
ご覧いただけます。

高速道路料金の補助を積極的にな!

質問 郡内唯一のインターチェンジを魅力の一つとらえ、広くアピールするため、江府学園生の保護者、指導者に経済的な補助をしてはどうか。

町長答弁

小中一貫校になりましたが、生徒の数は120人前後と少なく部活動も自由に選択できず、町外のクラブチームで活動せざるを得ない現状は認識しています。もしPTAの要望があれば、費用面や効果面を検討したうえでどうするか判断したいと思います。

質問 町外に通勤する人たちにに対してはどうか。

町長答弁

過去に議員の質問に答えて前向きな答弁をしたこともありましたが、一般的な補助制度を作ってしまうと、歯止めが利かなくなる危険性が考えられますので、例えば新規の分譲住宅地とか、住宅施策を展開する際に魅力の一つとしてセットにしてはどうかと思っています。

質問 移住定住に特化した場合に、いろいろな旗を掲げて町の特徴をアピールする必要があります。インターチェンジはその一つとして移住定住を考える人たちが

にとり非常に有利となると考える。

町長答弁

ほかのアピールポイントも結構あります。保育料や給食費、ミニシアターランド語学研修も始めたばかりです。

質問 それらは他の町が真似しようとするれば出来ることで、インターチェンジはできないこと、それを前面に出していくべきだと考える。

町長答弁

言われる通りです、全国で同じような条件に位置している市町村のことを調べて対策を考えてみます。

特色のある教育プログラムを!

質問

県内4市では学校にあるプールでの授業を廃止し、他の公営や民営のプールを活用し、そのインストラクターに指導させる計画

画を進めている。江府学園としても天候に左右されない民間の施設を活用してはどうか。

教育長答弁

4市のように民間施設のある地域では多くのメリットがあります。が、本町においては、限られた授業時数の中で施設まで移動しての授業は物理的に難しいと考えます。

質問

時間のことは高速を利用して少しでも短縮してほしいし、シーズンオフに民間のプールで授業が出来るとなれば移住定住を考えている就学適齢期の子どものいるご家族には非常に良いアピールになると思うが。

町長答弁

米子市での授業はやはり難しいと思いますが、夏休みの社会体育授業で水泳教室を開設し、希望する子どもたちが町営プールで専門の先生に指導を受けるということは可能だと思います。

無料!あるいは定期借地権設定事業化で遊休土地活用を!

質問 旧庁舎跡地や小江尾工業団地があります、ここに希望者に対して借地権設定すれば住宅が建てやすくなると考えます。現在借地にはローンを組むことができませんが、境港市の「健康シティタリケ丘」の例のように行政が中に入ることで、金融機関が理解を示します。

町長答弁

長期貸し付けについては一つの検討の余地があると思います。無料というのは厳しいです、造成してインフラの整備をすると金額が膨らみます。出来るだけ安価にしたいと思っていますし、それらも含めて定期借地権設定など実際の分譲の方法について検討していきます。

私のひとこと /



正面玄関



貝原塚 夫妻

カジュアルフレンチ 「ビストロ ノブ」

この春に東京から江府町に家族で引っ越しして参りました。
4月下旬に佐川のパ

レット奥大山で開業以来、おかげさまで毎日忙しくさせていただいております。

1年前の今頃は、まさか江府町に1年後住んでお店を開けているとは思いませんでした。ただ、コロナ禍を経て、またその間に江府町へ帰省するたびに過疎や高齢化の現実を目にし、自分たちにも何かできないかと考えて、東京を離れる相談をここ数年していただくではありました。



店内の様子

お店を終えることができました。

今、江府町に移住して新たな「ビストロノブ」として2ヶ月が過ぎました。また1からのスタートですが、江府町の豊かな自然に見守られ、いつも気にかけてくださるたくさんの方々のご協力、ご支援のもと、なんとかやっています。まだ始まったばかりですが、町の中の皆さんや町外からいらした皆さんに愛される店になれるよう、1日を大切に過ごしていきたいと思っています。



東京店最終日の様子



先般、16年ぶりに江府町長選挙が行われました。久しぶりの町長選挙に町民の関心が注目されましたが、現職の3選となりました。この度の選挙では、全国で初めてオンライン立ち合いが実施され、また、投票所の大幅削減による移動投票所の開設や、タクシー補助事業の実施など、これからの過疎化、全国的な人口減少に向けての対策も施されました。しかし、多様な理由があったとは言え投票率の減少については、今後検討が必要だと思っています。選挙は有権者が最も行政に対する権利を主張できる場面で、さらに自分たちや将来の子どもたちに対する最も責任を発揮する場面でもあります。来年は、町議会選挙などが予定されています。無投票などにならない対策、立候補しやすい環境づくりがこれからの課題です。皆様の権利がしっかりと活かされる選挙になるよう議会も検討をしています。皆様のご意見をお願いいたします。

森田 哲也

広報公聴常任委員会

委員長 阿部 朝親
副委員長 川端登志一
委員 森田 哲也

芦立 喜男
加藤 周二